dyson

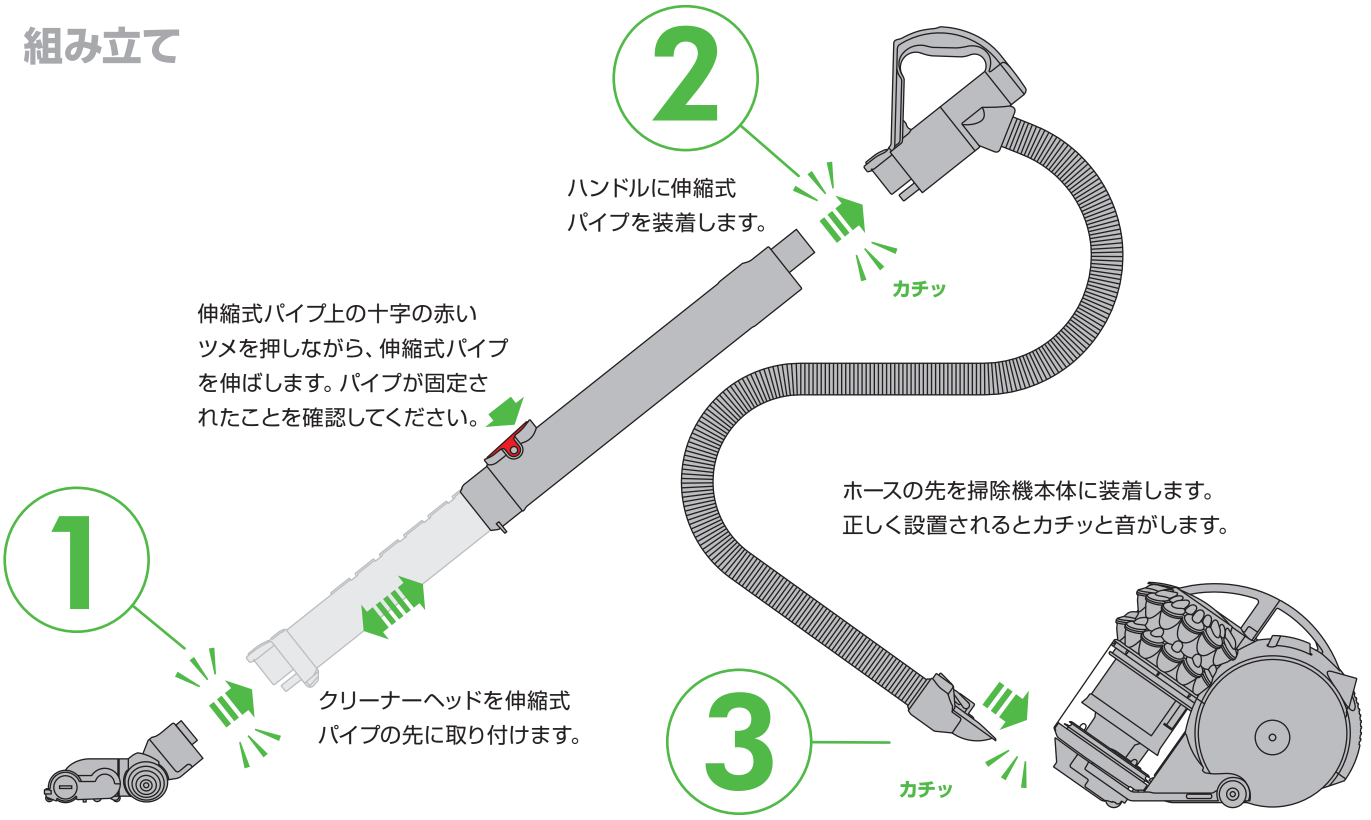
取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

DC 63

モーターヘッド

組み立て



1 クリーナーヘッドを伸縮式パイプの先に取り付けます。

伸縮式パイプ上の十字の赤いツメを押しながら、伸縮式パイプを伸ばします。パイプが固定されたことを確認してください。

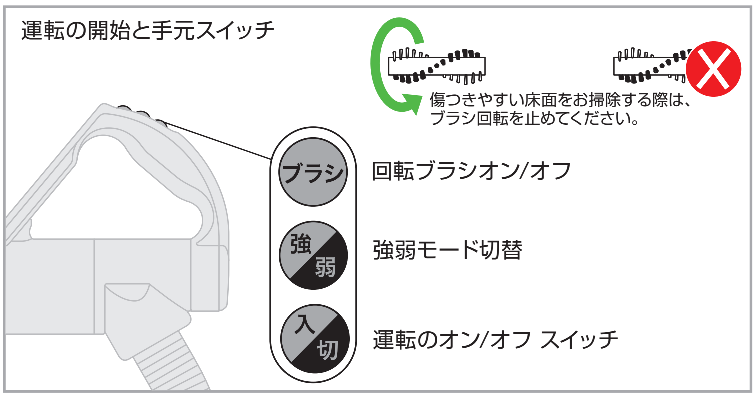
2 ハンドルに伸縮式パイプを装着します。

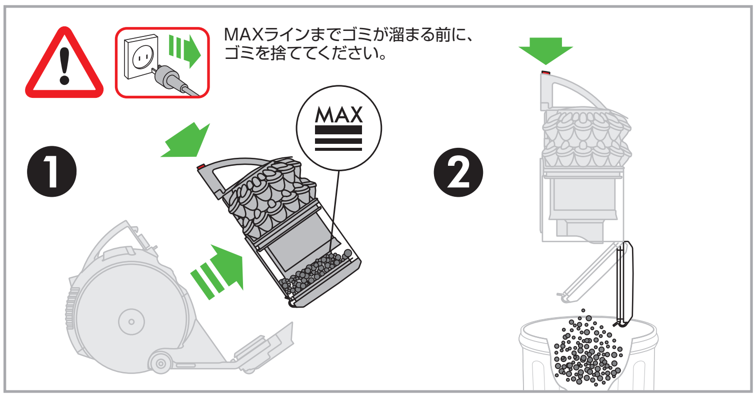
3 ホースの先を掃除機本体に装着します。正しく設置されるとカチッと音がします。

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。

フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

運転の開始と手元スイッチ





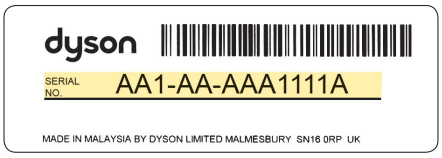
2年間のメーカー保証をお受け頂くためにご登録をお願いします。

保証登録については、最終ページの登録方法をご覧ください。

メーカー2年保証

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用され、修理にともなう部品やサービス費用がこの保証に含まれます。
ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。
また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。
ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、
＜話そうダイソンお客様相談室＞に直接ご連絡ください。
専門スタッフがすばやく対応いたします。
その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。
製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された
製品ラベルをご確認ください。
また、ダイソンホームページ（ www.dyson.co.jp/support ）でもオンラインサポートやダイソンに関する情報をご覧いただけます。

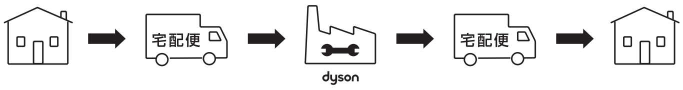
製品製造番号（シリアルNo.)をここに控えておいてください。



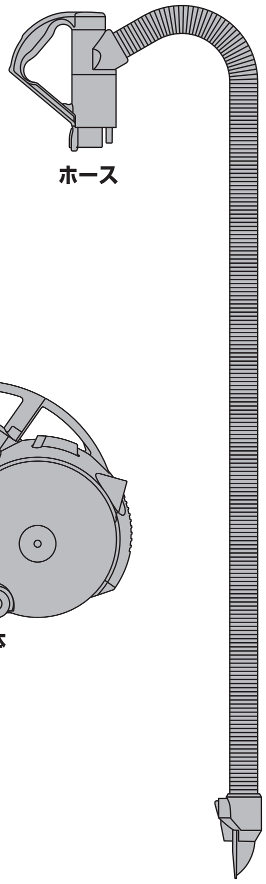
製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

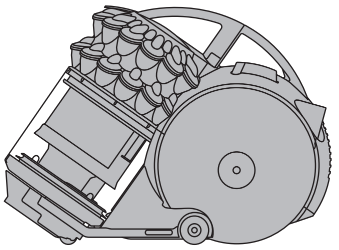
ダイソンのサポート体制

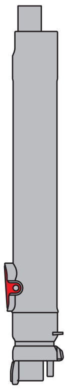
＜話そうダイソンお客様相談室＞を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。
修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、
72時間以内※にできるよう目指しています。
※宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。

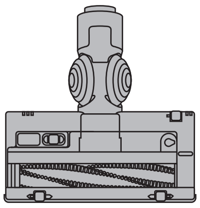


内容品


ホース


本体


伸縮式パイプ


クリーナーヘッド
（モーターヘッド）

コンビネーションノズル
先端にブラシがあり、用途によってブラシを出したり、ひっこめたりして使用できます。

ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。
同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

不要になったバッテリーのリサイクルへのご協力のお願い

不要になったバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

安全上のご注意 – 必ずお守りください

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は,
以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

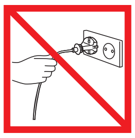
⚠ 安全上の警告・注意

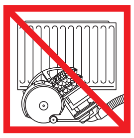
警告は、製品、ツールやヘッド、付属品すべてを対象としています。また、該当する場合、充電器や電源アダプターも対象となります。火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 当取扱説明書に記載された内容と注意事項を理解したうえで、弊社製品を安全にご使用いただける責任能力を有する方の管理・監督下にない8歳以下の児童、年齢に関わらず身体的活動に制限のある方、または知的・知覚・感覚・視覚障害をお持ちの方が単独で、当製品をご使用いただいたり、製品のメンテナンスをすることはできません。
2. 子供のいるところで使用する場合は、十分注意してください。子供が本製品で遊ばないよう注意を払ってください。
3. この説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
4. 乾いた床面にのみお使いいただけます。 屋外または濡れた表面上では使用しないでください。
5. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
6. 電源コードや電源プラグが破損した状態で掃除機を使用したり、充電しないでください。事故を避けるために、<話そうダイソンお客様相談室>へ交換を依頼してください。
7. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
8. 点検、修理が必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室> までご連絡ください。 製品を分解しないでください。誤って組み立てると、感電または火災につながる恐れがあります。
9. 電源コードを引っ張ったり電源コードの上に重いものを載せないでください。加熱される面から電源コードを離してください。電源コードを挟んだ状態でドアを閉めないでください。また、先端が鋭利なものや、角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。人通りの多い場所や人が踏んだりつまずいたりするような場所から電源コードを離してください。電源コードを踏まないでください。
10. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。延長コードを介しての本製品の使用はお薦め致しません。なお、タコ足配線はお避けください。
11. 水を吸い込まないでください。
12. ガソリンなど引火性液体または可燃性液体を吸い込まないでください。また、引火性液体または可燃性液体の蒸気がある場所やその近くで使用しないでください。
13. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついているものや煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。
14. 髪の毛、衣類、指などを掃除機の吸い込み口などの可動部品に近づけないよう十分注意してください。けがをするおそれがあります。 ホース、パイプ、ツールやヘッドを目や耳に向けたり、口に入れないでください。
15. 掃除機の開口部に物を入れないでください。 開口部を塞いだまま掃除機を使用しないでください。気流を妨げる恐れのあるゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
16. ダイソンが指定する付属品および交換部品のみをご使用ください。
17. 足を引っかけないように、使用するとき以外は、電源コードを巻き戻してください。
18. クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
19. コンセントにプラグを差したまま製品を置きっぱなしにしないでください。使用しない場合や点検前は、プラグを抜いてください。
20. 電源コードを引っ張ったり、電源コードを使って製品を運んだりしないでください。また、電源コードで本体の操作をしないでください。
21. 階段で使用する場合は、十分に注意してください。階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。
22. プラグを抜く前に電源をオフにしてください。ツールまたは付属品を接続する前にプラグを抜いてください。
23. 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
24. 電源コードを巻き取る際には、電源プラグを持ってください。けがをしたり、家具を傷つけるおそれがあります。
25. 本製品のホースは、電気系の配線、接続部分を含みます。感電またはけがのもとになりますので、水やその他の液体を吸い込まないようにしてください。また、本製品を水や液体に浸したり、本製品に水や液体をかけたりしないでください。また、ホースを定期的に点検し、破損等がある状態でのご使用は絶対に止めてください。
26. ホースもしくは電動ブラシの接続または取り外し前に、製品の電源を必ず切ってください。

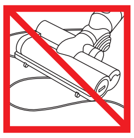
本取扱説明書を大切に保管してください。

この製品は家庭用であり、業務用を意図としたものではありません。
本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。


電源コードを引っ張らないでください。


熱源に近づけないでください。（収納時を含む）

火気に近づけないでください。


電源コードを踏まないでください。

いかなる液体も吸わないでください。

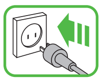
灰やトナー、金属粉など火の気のあるものを吸わないでください。

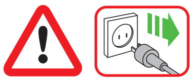
階段を掃除する場合は特に注意が必要です。自分より段上に掃除機を置いて使用しないでください。

指を掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部に近づけないように十分注意してください。

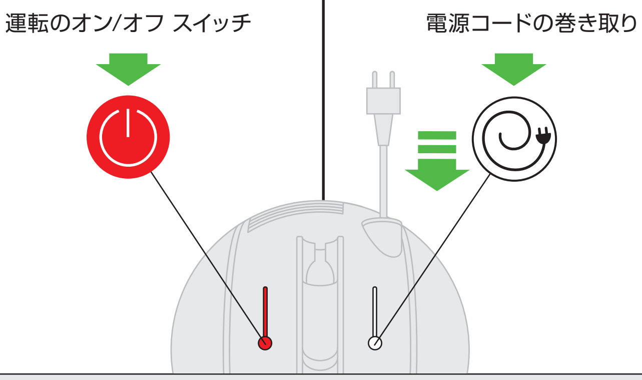
ご使用前に、「安全上の警告・注意」を必ずお読みください。使用方法詳細は、「本製品の使用方法」をお読みください。

本体スイッチと電源コードの巻き取り

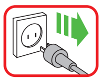


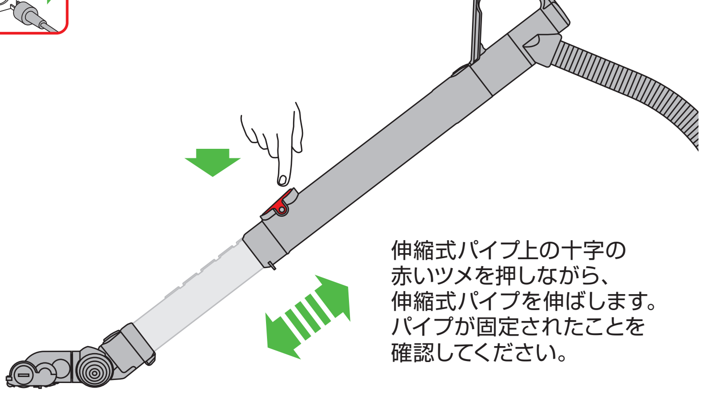


掃除が終わったら、電源プラグを抜き、本体のボタンを押して電源コードを収納します。



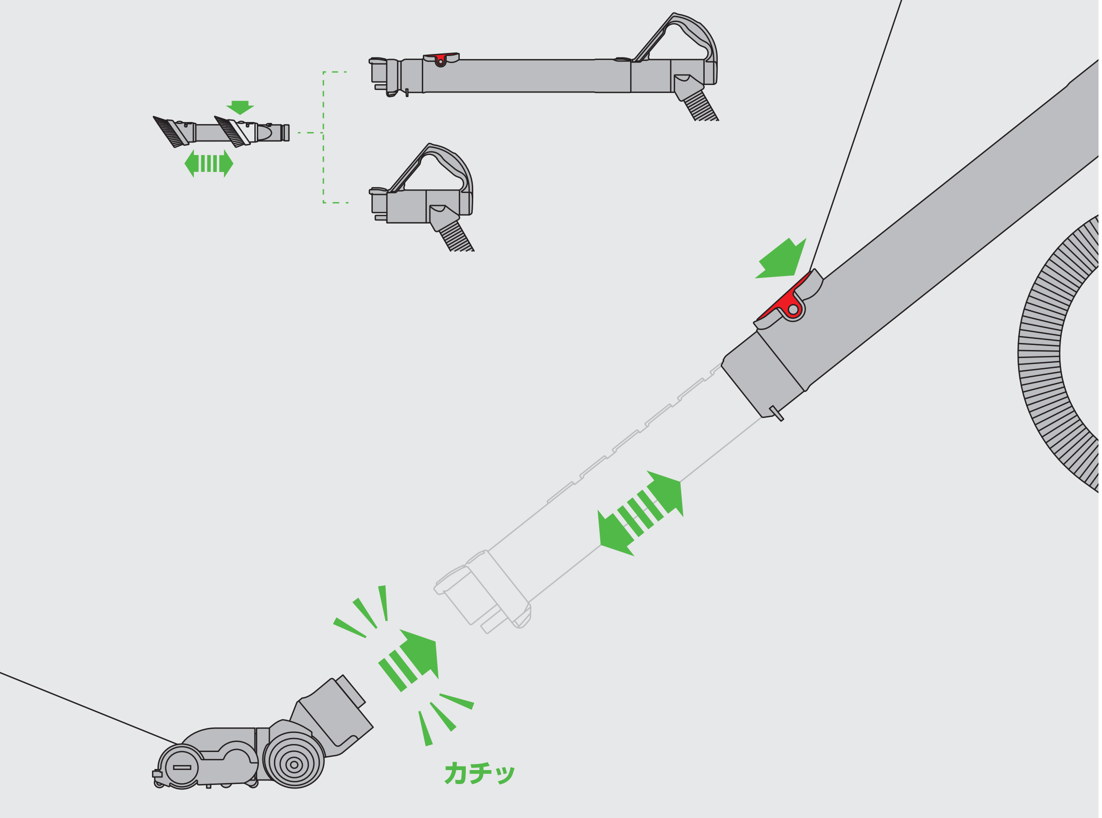
パイプの伸縮方法



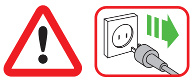


伸縮式パイプ上の十字の赤いツメを押しながら、伸縮式パイプを伸ばします。パイプが固定されたことを確認してください。

用途に合わせてクリーナーヘッドをパイプの先に装着します。

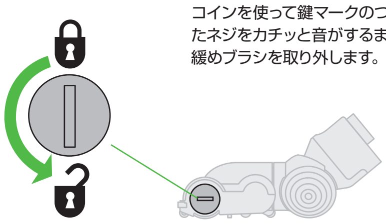


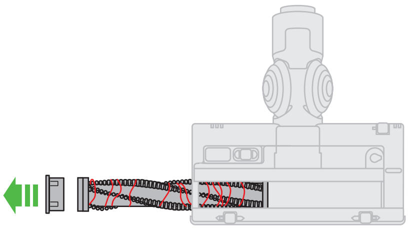
回転ブラシに異物が絡まったら

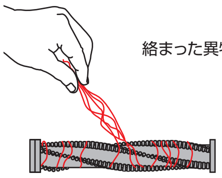


回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。

コインを使って鍵マークのついたネジをカチッと音がするまで緩めブラシを取り外します。

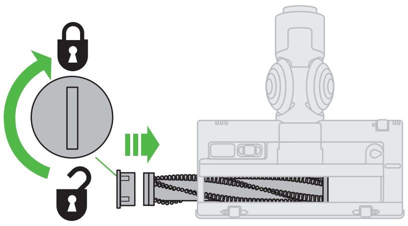


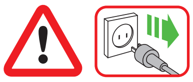




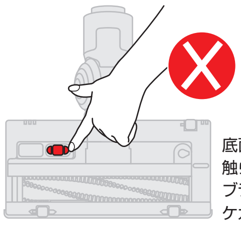
絡まった異物を取り除きます。

ブラシを元に戻して、カチッと音がするまでネジを回し、しっかり締めます。作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。



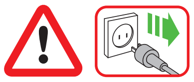


警告 – けがの恐れあり。



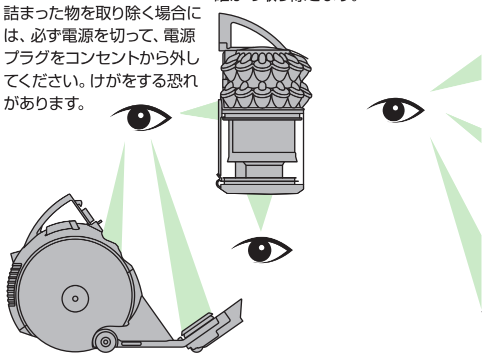
底面の赤い小車輪を触らないでください。ブラシが高速回転するため、ケガの恐れがあります。

異物の取り除き方

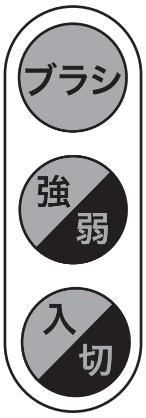


詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。

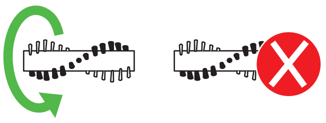
本体の温度が下がったことを確認後、各接続部分が見えるよう分解し、異物を確かめ取り除きます。



運転の開始と手元スイッチ



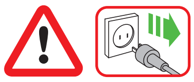
回転ブラシオン/オフ



強弱モード切替

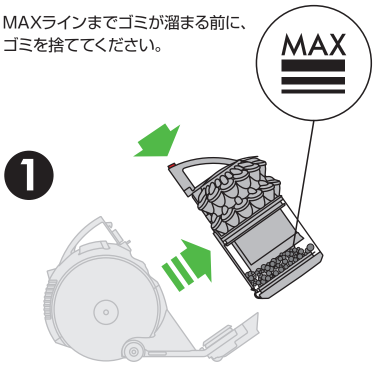
運転のオン/オフ スイッチ

クリアビンのゴミを捨てる



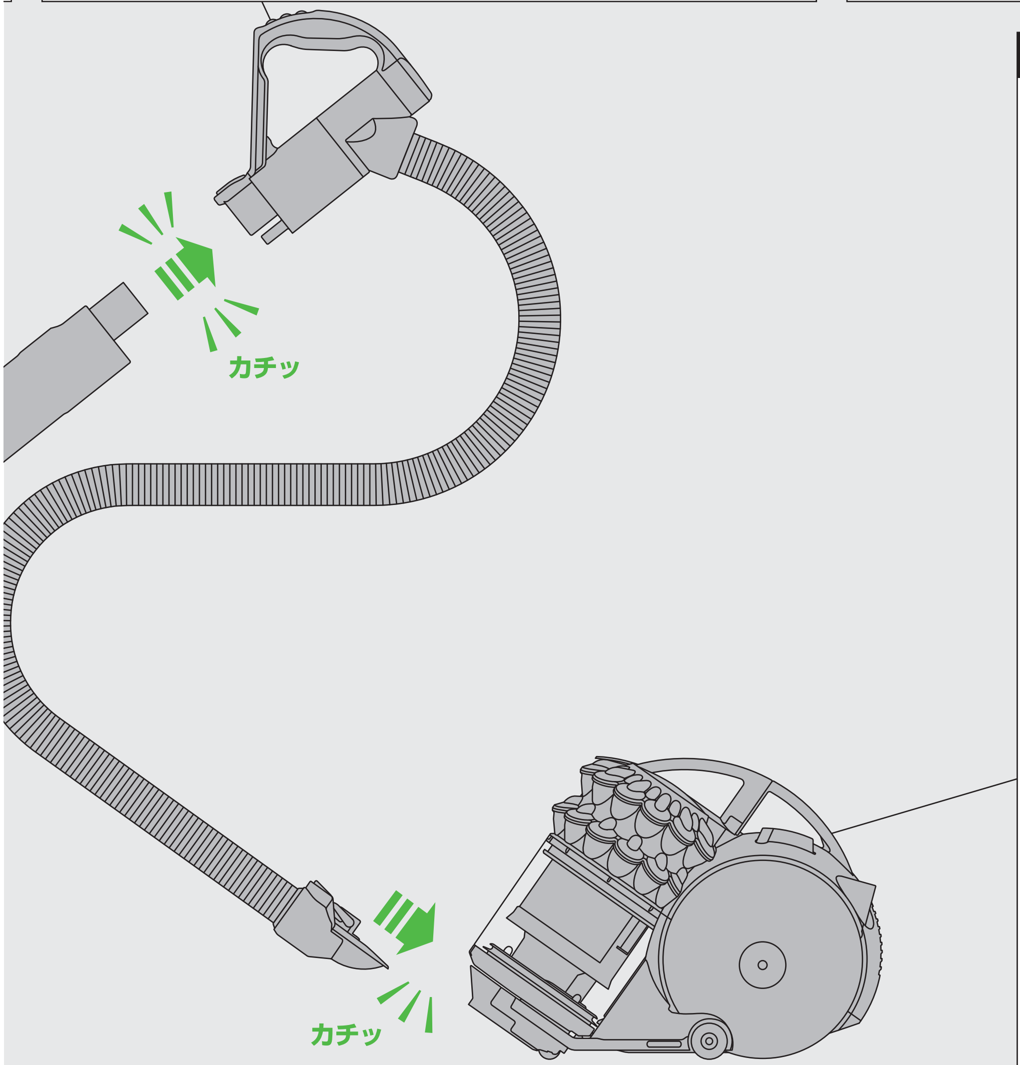
MAXラインまでゴミが溜まる前に、ゴミを捨ててください。

サイクロンとクリアビンユニットを取り外すには、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタンを押してください。



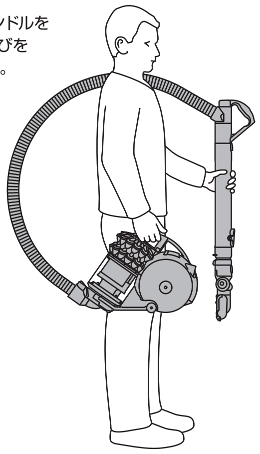
ゴミを捨てる場合は、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際に使用したのと同じボタン）を下まで押してください。

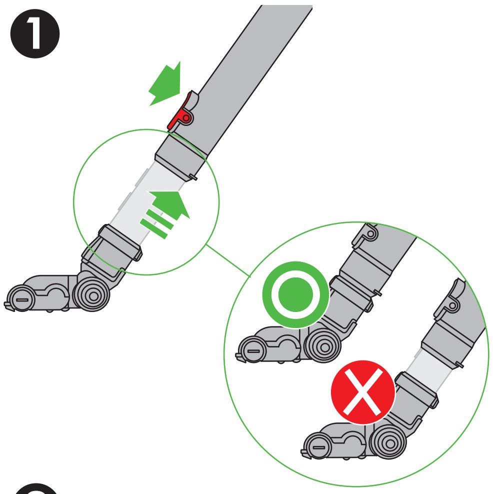
ゴミ捨て後、サイクロンのハンドルを本体のハンドルに合わせるようにしてサイクロンを本体に戻し、固定してください。



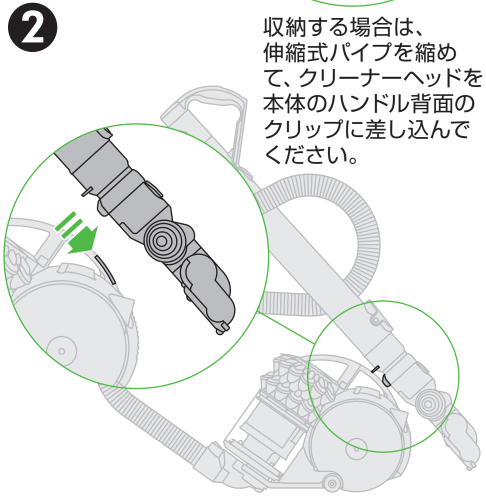
持ち運びと保管

製品本体のハンドルを持って、持ち運びを行ってください。

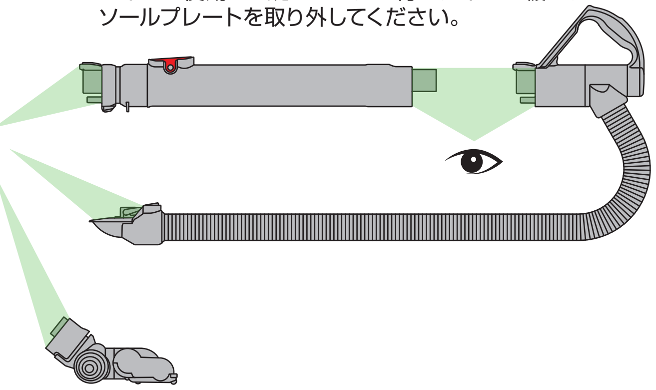


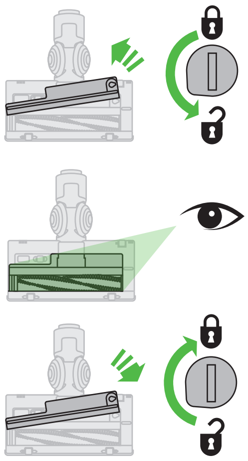


収納する場合は、伸縮式パイプを縮めて、クリーナーヘッドを本体のハンドル背面のクリップに差し込んでください。

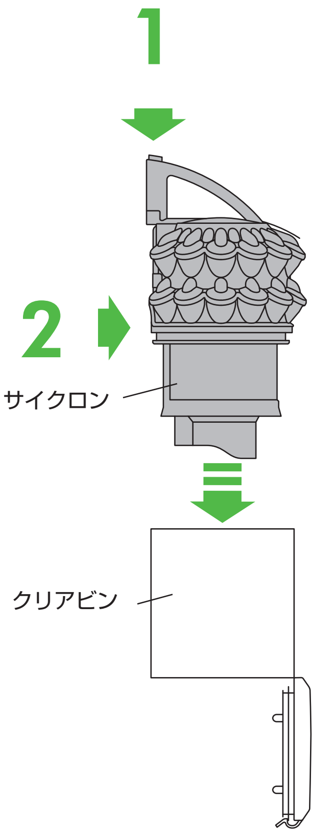


クリーナーヘッドにゴミが詰まった場合、
コインを使用して鍵のマークの付いたネジを緩め、
ソールプレートを取り外してください。



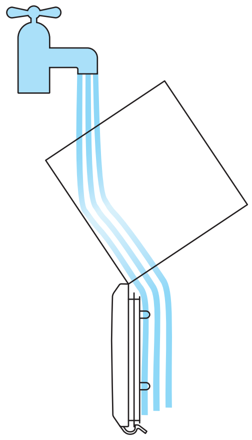


クリアビンのお手入れ（任意）

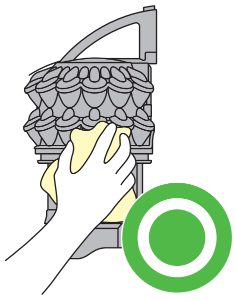


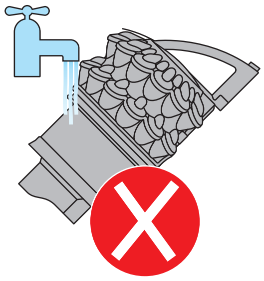
サイクロンの赤いボタンを押し、
クリアビンの底ぶたを開けます。
クリアビンの後ろ側にある
シルバーのツメを押しながら
クリアビンをずらすように
サイクロンから取り外します。

クリアビンの清掃には、
冷水のみご使用ください。



サイクロンのお手入れ

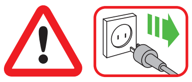


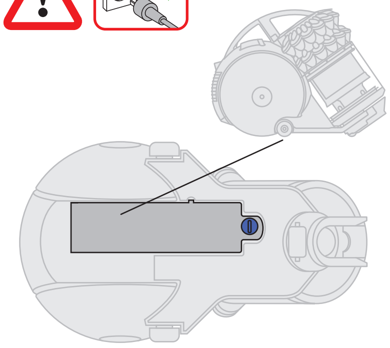


ホコリやゴミを取り除くため、
乾いた布またはブラシで
サイクロンの網目部を
掃除してください。

ダイソンのサイクロン部分、網目状
シュラウド（クリアビン内側の構造）
は洗浄する必要はありません。
水洗いをすると故障の原因となり
ますので、絶対にお止めください。

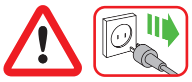
ポストモーターフィルターの位置
（このフィルターは、お手入れ不要です。）





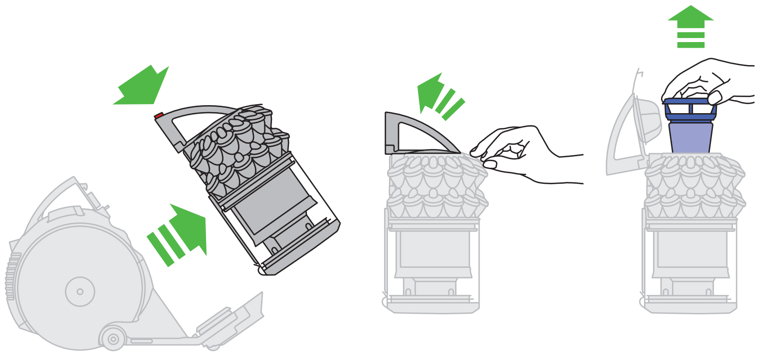
重要!

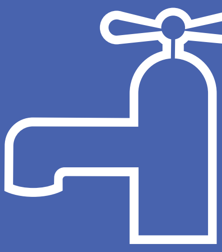
フィルターは定期的に
洗浄する必要があります。



フィルターのお手入れは必ずプラグを外した状態で行ってください。

サイクロンのハンドル上部にある赤いボタンを押し、
本体からサイクロンを取り外します。
サイクロンのハンドル部分正面のツメを外し、
フィルターを取り出します。

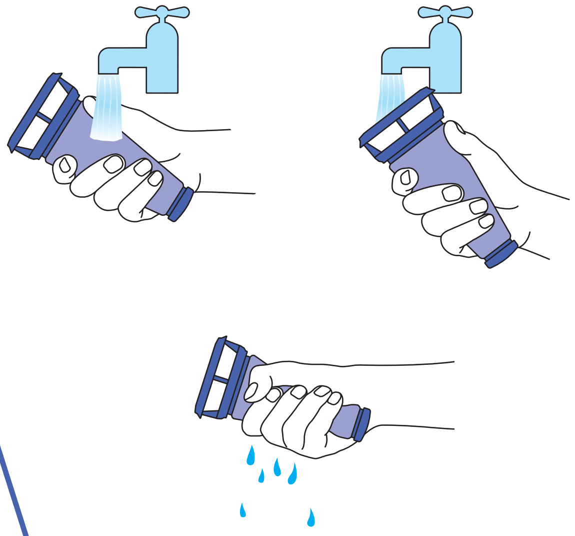




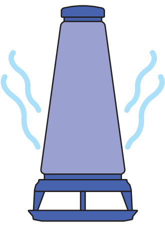
1 年毎に洗浄

フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、
お掃除の頻度や使用状況により異なります。
フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

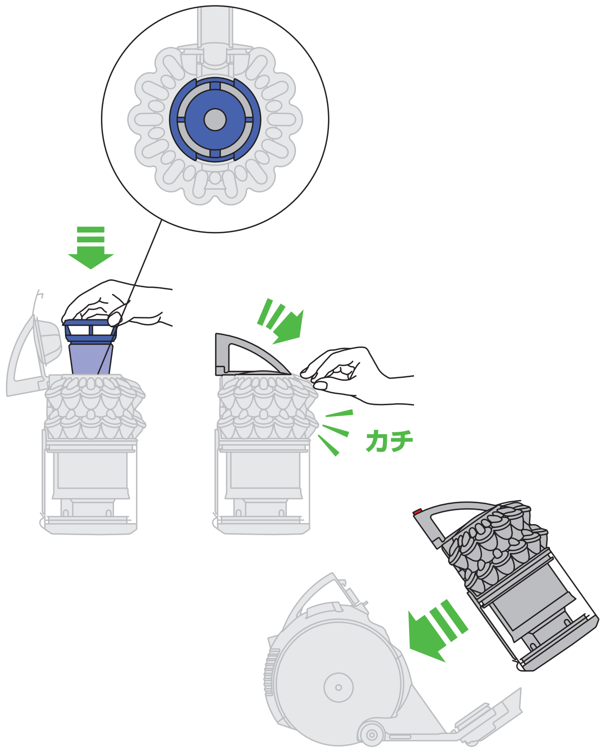
水道水ですすぎ洗い、手でしっかり水気をしぼります。
（お湯、洗剤は使用しないでください。）



完全に乾燥させます。しっかり水気を
切ったフィルターを最低24時間は
風通しのよいところで放置して
乾燥させてください。



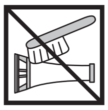
完全に乾燥してから、フィルターを元に戻します。
必ずフィルターを装着してから、掃除機をご使用ください。



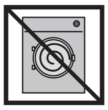
掃除機をご使用になる前に、必ずフィルターを
装着し、サイクロンとクリアビンがカチッと
なるまで本体にしっかり装着されていることを
確認してください。

お湯は使用しないでください。

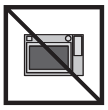
製品を水に浸さないでください。

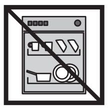

ブラシでこするなどしないでください。

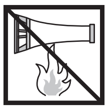
オーブンなど使用しないでください。


洗濯機を使用しないでください。

乾燥機を使用しないでください。


電子レンジを使用しないでください。


食器洗浄機を使用しないでください。


火気に近づけないでください。

洗剤を使用しないでください。

本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

製品の持ち運び

- 製品本体のハンドルを持って、持ち運びを行ってください。
- 掃除機を運んでいる間は、サイクロンの取り外しボタンを押さないでください。サイクロンが外れて本体が落下し、けがをするおそれがあります。また、持ち上げる前に、サイクロンが本体にしっかり固定されていることを確認してください。本体を揺すらないでください。

操作

- 使用時は、電源コードを黄色い線まで十分に引き出してご使用ください。また、赤い線以上に無理に、急激に引き出さないでください。断線の原因となります。
- 本製品の電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ハンドルの手元スイッチまたは本体後部のスイッチで、運転のオン／オフ操作を行います。
- 運転の開始と手元スイッチ
  - 入／切　スイッチ
    運転オン／オフを行うときに使用します。
  - 強／弱　スイッチ
    運転のオン、および強／弱モードのコントロールを行います。カーテンやラグなどのお掃除で、吸い込みを軽減したいとき、静かにお掃除したいときには弱モードをご使用ください。
    ご注意－タングルフリータービンツールは、弱モードではご使用頂けません。
  - 回転ブラシオン／オフ
    傷つきやすい床面をお掃除する際は、ボタンを押してブラシ回転を止めてください。
- 使用後は、電源プラグを抜き電源コードを巻き取ってから収納します。
- 以下を行う前に、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ツールの交換
  - ホースまたは部品の取り外し

回転ブラシの操作

- 掃除機の運転を開始するとき、回転ブラシが回る状態で開始されます。
- 異物が詰まった場合、ブラシは自動で停止します。「回転ブラシに異物が絡まったら」を参照してください。
- 傷つきやすい床面をお掃除する際は、ブラシ回転を止めてください。
- フローリング、ラグ、カーペットで本製品をご使用になる前に、メーカー推奨のお手入れ方法をご確認ください。
- 回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。
- カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。そのように回転ブラシの使用が適さない場合には、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

点検・修理と異常発生時

- 点検や修理は、本説明書に記載されている内容、または、＜話そうダイソンお客様相談室＞の指示によるもの以外は行わないでください。
- ダイソン指定の部品のみを使用してください。 保証が無効となります。
- 製品は屋内で保管してください。 3° C（37.4° F）を下回る温度下で使用または保管しないでください。 ご使用前に、製品が適温に保たれていることを確認してください。
- 製品のお手入れには、乾いた布をご使用ください。 本製品や付属の充電器には、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。
- 車庫や玄関のような屋外に近いところで砂ゴミを吸う際にクリーナーヘッドを使用すると、クリーナーヘッド底面に砂ゴミが付着し、それによって床を傷つけることがあります。クリーナーヘッドではなく他の付属ツールを使うか、使用後に掃除機の裏面やボール、クリーナーヘッドなどを乾いた布で拭いて、砂、塵、小石を落としてください。

吸引時の注意

- クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- 異臭や故障の原因となりうる除湿剤、ホースに詰まりやすいもの、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ペットの排泄物が付着したものは吸わせないでください。
- カーペットのタイプによっては、フロアツールとカーペットの摩擦により、クリアビンや伸縮式パイプにわずかな静電気が発生する場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。
- 階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。
- 椅子、テーブル等の上に製品を置かないでください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等でご使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっていないかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。
- 床面の傷つきや色の付着防止のため、片手で力を入れずにハンドルを押し、床やたたみの目に沿って、クリーナーヘッドを軽くすべらせてください。伸縮式パイプに手をそえると伸縮式パイプや吸い込み口部分に余分な力が加わり、床の傷つき、色の付着の原因となります。特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがありますのでご注意ください。
- 傷つきやすい床面をお掃除する際、運転中は同じ位置に止めたままにしないでください。
- 床用ワックスをご使用の場合は、クリーナーヘッドの移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 床の傷つきが気になる場合は、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- ダイソンのクリーナーヘッドは集じん性能を高く保つデザインになっており、クリーナーヘッドと床の間に砂、小石、ペット用砂や米粒など大きめのゴミを吸い込む十分な隙間がないため、それらを吸い込みにくい場合があります。他のツールを使って吸い込むようにしてください。
- 収納する場合は、伸縮式パイプを縮めて、クリーナーヘッドを本体のハンドル背面のクリップに差し込んでください。

クリアビンのゴミを捨てる

- 運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部分でもクリアビンのMAXラインの一番下のラインに到達する前に、ゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することはやめてください。ゴミがスポンジ状フィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。
- クリアビンに溜まったホコリは、クリアビン内で常に回転するわけではありません。回転しなくても性能に支障はありません。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、ゴミ捨てを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- サイクロンとクリアビンユニットを取り外すには、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタンを押してください。
- ゴミを捨てる場合は、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際に使用したのと同じボタン）を下まで押してください。
- ゴミを捨てる際にホコリやアレルゲンとの接触を最低限に抑えるため、クリアビンをしっかりとビニール袋等で包んでから空にしてください。
- ビニール袋から慎重にクリアビンを取り出します。
- ビニール袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。
- 取り付け方法：
  - ビンの底にある通気経路にゴミがないことを確認します。
  - クリアビンの底ぶたを閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンを本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンユニットがしっかりはまっていることを確認します。

クリアビンのお手入れ（任意）

- サイクロンとクリアビンを取り外します（「クリアビンのゴミを捨てる」参照）。
- サイクロンの赤いボタンを押し、クリアビンの底ぶたを開けます。クリアビンの後ろ側にあるシルバーのツメを押しながらクリアビンをずらすようにサイクロンから取り外します。
- クリアビンの清掃には、冷水のみご使用ください。
- クリアビンのお手入れには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等を使用しないでください。
- クリアビンをお手入れする際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。
- ダイソンのサイクロン部分、網目状シュラウド（クリアビン内側の構造）は洗浄する必要はありません。水洗いをすると故障の原因となりますので、絶対にお止めください。
- ホコリやゴミを取り除くため、乾いた布またはブラシでサイクロンの網目部を掃除してください。
- 元の位置に取り付ける前に、クリアビンが完全に乾いていることを確認してください。
- 取り付け方法：
  - サイクロンのカバーをクリアビンに合わせ、シルバーのボタンが「カチッ」と音がするまではめ込みます。 クリアビン正面が所定の位置に固定されていることを確認してください。
  - クリアビンの底ぶたを閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンを本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
  - サイクロンとクリアビンユニットがしっかりはまっていることを確認します。

フィルターのお手入れ

- 図に示されている場所に洗浄可能なフィルターが取り付けられています。
- 指示に従ってフィルターを定期的に確認、洗浄することで、性能を維持できます。
- お客様によるポストモーターフィルターの修理はできません。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、フィルターのお手入れを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 微細なごみを吸い取る場合は、フィルターを頻繁に洗浄する必要があります。
- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥もやめてください。
- サイクロンとクリアビンを取り外します（「クリアビンのゴミを捨てる」参照）。
- サイクロンのハンドル正面の留め具を外します。ハンドルを後ろに回します。
- フィルターを取り外します。
- フィルターの洗浄には冷水のみをご使用ください。 水が濁らなくなるまで水道水で上から下まですすぎます。 裏返して、水道を止めます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- 水が濁らなくなるまで水道水でフィルターの外側をすすぎます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- フィルタの広く、開かれている面を立て、乾かします。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- フィルターをサイクロンにはめ込みます。ハンドルを回し、所定の位置に戻します。サイクロン正面のツメが「カチッ」と留まり、しっかりはまっていることを確認します。製品にサイクロンとクリアビンユニットをはめ込みます。
  重要：洗浄後、完全に乾くまで最低24時間乾かしてから取り付けてください。　乾いていないフィルターを装着して掃除機を使用したり、フィルターを装着しないで掃除機を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。

自動停止装置

- 本製品には、モーターの自動停止装置がついています。
- パーツの一部が詰まって製品が過熱すると、電源が自動的に切れます。
- この場合、下記「異物の取り除き方」の手順にしたがってください。
- 注意: 大きな物によって、ヘッドや吸込みパイプが詰まる恐れがあります。その場合には、パイプ取り外し用留め具を動かさないでください。電源をオフにして、電源プラグを抜いてください。怪我をする恐れがあります。

異物の取り除き方

- 詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。
- 1〜2時間ほど冷ましてから、詰まった物を確認してください。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。

- クリーナーヘッドにゴミが詰まった場合、コインを使用して鍵のマークの付いたネジを緩め、ソールプレートを取り外してください。
- 本製品の吸引口に詰まったものを確認する場合、まずサイクロンとクリアビンユニットを取り外します。
- 詰まったものを確認します。
- 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。
  警告　－　けがの恐れあり。クリーナーヘッド底面の赤い小車輪を触らないでください。ブラシが高速回転するため、ケガの恐れがあります。

回転ブラシに異物が絡まったら

- 回転ブラシは、異物が絡まった際に、回転が停止することがあります。異物が詰まった際は、上記を参照して異物を取り除いてください。
- 回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- コインを使って鍵マークのついたネジをカチッと音がするまで緩めブラシを取り外します。
- 詰まった物を確認する際、鋭利な物にご注意ください。
- ブラシを元に戻して、カチッと音がするまでネジを回し、しっかり締めます。作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。
- 回転ブラシに絡まった異物を取り除くことは保証対象外です。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触れることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

回転ブラシのトラブルシューティング

- ブラシの回転が停止している場合、上記、障害物を取り除く方法に関する手順にしたがってください。または、＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡頂くか、ダイソンホームページ（www.dyson.co.jp）をご覧ください。

廃棄に関するご案内

- ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの地域の行政窓口でアドバイスを受けてください。

メーカー保証適用の条件

ダイソン製品に関するご相談やお問い合わせは、＜話そうダイソンお客様相談室＞に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）とご購入日をお知らせください。

- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 製品に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

保証登録

このたびはダイソン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品のメーカー保証は購入日より2年間です。お買い上げ日から30日以内に、ダイソンホームページか郵送によりお客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管しておいてください。

以下のいずれかの方法から保証登録してください。

- オンライン登録 www.dyson.co.jp
- 郵送による登録
  登録用紙（本紙最終ページ）に記入後切り取り、同封の返信用封筒でご郵送ください。

2年間のメーカー保証

本製品は2年間のメーカー保証付きです。2年間のメーカー保証期間中は、部品・交換や修理のサービスが受けられます。

保証期間はお買い上げ日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

メーカー保証適用の条件

メーカー保証内容

- お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が代替となる別の部品に交換します。）
- 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
- 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。

保証適用外となるケース

次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。

- 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。ならびに、必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
- 一般家庭用品以外の用途（例えば業務用など）に使用された場合。
- ダイソンの説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合。
- ダイソン社製純正部品以外を使用した場合。
- ダイソン社以外によって行われた、誤った組み立て。
- ダイソン社以外による修理や改造。
- 異物が詰まった場合。（本取扱説明書内に記載された異物が詰まった場合の注意点、対処の仕方を参考にしてください。）
- ヒューズやブラシなど、通常の使用による消耗。
- 通常の使用によるバッテリーの消耗、またはバッテリー寿命による使用時間の減少。（バッテリー搭載モデルの場合のみ適用）
- 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
- ゴム、灰、しっくいの上での本製品の使用。
- お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
- 定格15A以上・交流100V、以外の電源で使用された場合の故障及び損傷。
- お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本製品は家庭用もしくは車内用です。用途に適さない

使用をされた場合の故障及び損傷、製品の寿命が短くなったなどのケースは保証の対象となりません。

- 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
  なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
  保証内容にご不明な点がある場合は＜話そうダイソンお客様相談室＞までお問い合わせください。

保証に関する注意事項

- 保証はお買い上げ日を持って発効となります。ただし、購入後製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ダイソン製品に対してサービスをお受けになるには、該当製品製造番号、購入日、購入店舗名（販売店名や通販カタログ名など）をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書は大切に保管してください。
- 修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- 保証は、各種サービスをお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の利用目的について

弊社の「お客様のプライバシー情報の保護に関する方針」はダイソンホームページ（www.dyson.co.jp)に記載しております。
個人情報に関するご質問やお問い合わせは、下記フリーダイヤルでも受け付けております。ダイソンは収集したお客様の個人情報を、下記の範囲内で利用し、お客様の同意なくその他の目的に利用することはいたしません。

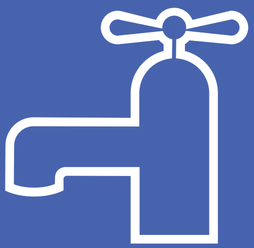
- 弊社製品に関連するアフターサービスのご提供。
- その他、カスタマーサポートのご提供（お客様からの各種お問い合わせ、資料請求に対応するなど）。
- 弊社の新製品、イベントやサービスに関する情報のご提供（DM・電話・Fax・Eメール・携帯メールなどによるご案内を含みます）。
- 弊社製品品質ならびにサービス向上のためのアンケート調査・モニター調査。
- 弊社ウェブサイト改善のためのアクセス状況、利用状況など。
- 特定個人を識別できない統計的データ（例：弊社のお客様の50%がオンラインで製品部品を購入しているなどのデータ）の作成、開示及び公表。

製品仕様について

製品の仕様及びデザインは性能改善などのため、ここに示された内容から変更されることがあります。また、本体イメージは細部が実際と異なる場合があります。

重要!

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。



1
年毎に洗浄

フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、
お掃除の頻度や使用状況により異なります。
フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

話そう dyson
買う前も、買った後も

ダイソン製品についてご質問がある場合は、該当製品のシリアル番号や購入日、購入場所などの詳細事項をご用意の上で＜話そうダイソンお客様相談室＞へお問い合わせください。
専門スタッフがすばやく対応いたします。
ウェブサイトからもお問い合わせいただけます。
その際に、製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体底面に貼付された製品ラベルをご確認ください。

＜話そうダイソンお客様相談室＞
フリーダイヤル
0120-295-731
月〜日曜および祝日※ 9:00AM-5:30PM
※年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。
www.dyson.co.jp

JN.63051 PN.205121-03-03 06.01.14

www.dyson.co.jp

保証登録カード

大変お手数ではございますが、
下記の空欄に必要事項をご記入ください。

郵送登録の際には、こちらのページを
点線より切り取ってご郵送ください。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は、本取扱説明書に記載しております。
ご登録いただきましたお客様の情報につきましては、機密事項として管理させていただきます。

姓（カタカナ）必須

名（カタカナ）必須

法人名
必須※
※法人用に購入された場合は、法人名をご記入ください。

姓（漢　字）必須

名（漢　字）必須

性別 必須 □ 女性 □ 男性

このステッカーは、お買い上げになった
製品本体にある製品仕様ステッカーと
同一のものです。このフォームを郵送して
保証登録を行われる際は、ステッカーを
はがさず、つけたままの状態でご返送
ください。

電話番号 必須

E-mail

都道府県（漢字）必須

記入例:

市区町村・丁目番地・建物名称（漢字）必須

郵便番号 必須

生年月日 年 月 日

お買い上げ年月日 必須 20 年 月 日

今後、新製品やイベント、お得なキャンペーンに関するご案内や、製品の品質、サービス向上の目的で、
製品トライアルやアンケート等のご協力をお願いするため、弊社または契約会社より連絡をさせていただく場合がございます。
ご希望の連絡方法を下記よりご選択のうえ、○をご記入ください。

E-mail

郵便

電話

キリトリ

2年間のメーカー保証をお受け頂くためにご登録をお願いします。

オンライン登録
www.dyson.co.jp

郵送による登録
登録用紙（本ページ）
に記入後切り取り、
同封の返信用封筒で郵送